

*ジョン・シュレシンジャー監督作品

ヤンクス

イギリスアカデミー賞◆イタリアダビッド・デイドナテロ賞◆アメリカナショナルボード・オブ・レビュー誌賞受賞

そこが戦場であつても
ひとはひとを
愛さずにいられない!

◆1944年
7万人のヤンクスが
イギリスの花嫁をつれて
故国へ帰った



〈カラー作品〉

YANKS

リチャード・ギア / リサ・アイクホーン
パネッサ・レッドグレイブ / ウィリアム・デベイン
チック・ベネラ / ウェンディ・モーガン
レイチェル・ロバーツ / トニー・メロディ
製作ジョゼフ・ジャンニ / レスター・バースキー
監督ジョン・シュレシンジャー
脚本コリン・ウェランド / ウォルター・バーンスタイン
撮影ティック・ブッシュ / 音楽リチャード・ロドニー・ベネット
(サントラ盤 / ユナイテッドレコード)

United Artists
A Paramount Company
ユナイテッド映画

永遠の人間愛を謳う感動の秀作——

これほど気負いのないタッチで、これだけ深く、人間愛を衝いた作品がかつてあっただろうか——。

第二次大戦後期。アメリカは来たるべき欧州大陸進攻に備えて、数百万の兵員をイギリスへ進駐させた。米本国は彼らを公式に“ヨーロッパ駐留米軍”と呼んだのに対し、長い戦争に疲れ切った英国人は彼らを“ヤンクス(アメ公)”と蔑称した。同じ言語とルーツを持ちながら、文化と伝統の違いがもたらすさまざまな衝突と誤解。だが、そんなぎくしゃくした対応の中にも、ささやかな友情だけは確実に芽生えていった——。

「真夜中のカーボーイ」の名匠ジョン・シュレシンジャーの最新作「ヤンクス」。それは戦争という極限下に珠玉の愛を謳いあげた作品——。

戦火の恋が織りなす愛と友情の絆——

愛と憎しみ、さまざまな出逢いを持ったアメリカ兵とイギリス市民たち。ドラマはその中から3つの恋をクローズアップする。炊事軍曹マット(リチャード・ギア)と地方雑貨店の娘ジーン(リサ・アイクホーン)、本国に妻子を残してきた将校ジョン(ウィリアム・デベイン)と古風な伝統の中に生きてきた人妻ヘレン(パネッサ・レッドグレイプ)、マットの戦友ダニー(チック・ベネラ)と女性バス車掌モリー(ウェンディ・モーガン)の3カップルだ。中でもマットとジーンのエピソードがそくそくと胸に迫る。アリゾナ出身の孤独な炊事兵と厳格な母親の精神的支配下にあったシャイなイギリス娘。冬の北イングランドに、明日をも知れぬほのかな愛を燃やす戦時下の青春——。

「アメリカン・ジゴロ」のニュー・アイドル、リチャード・ギアと注目の大型新人リサ・アイクホーンが、寡黙な演技の中に素晴らしい情感のほとばしりを見せている。

ヤンクス

YANKS

★スタッフ★

監督……………ジョン・シュレシンジャー
製作……………ジョゼフ・ジャンニ
……………レスター・パースキー
撮影……………ディック・ブッシュ
音楽……………リチャード・ロドニー・ベネット

名匠シュレシンジャー見事な正統演出

「真夜中のカーボーイ」「イナゴの日」「マラソンマン」など幾多の秀作を放ってきた名匠シュレシンジャー。その悠揚迫る正統演出が圧倒的感動を呼ぶ。久々にイギリス映画のずしりとした手応えを観るものに堪能させてくれるのだ。

北イングランド・ヨークシャー他に現地ロケしたディック・ブッシュの撮影、ベテラン、リチャード・ロドニー・ベネットのスコアも往時のムードを再現して出色の出来。さらにブライアン・モリスの手になるプロダクション・デザインも1943年当時の生活実感を鮮かに再現し、シュレシンジャーのキメ細かい演出をバックアップしている。

情感こみあげる名ラスト・シーン!

別れの駅頭に汽笛が鳴りわたり、群衆の間をえもいえぬ感動が走る。

海を越えて戦場へ旅立つ若きアメリカ兵と、それを見送るイギリス女性と……。その時、2つのグループは確かな人間愛の絆で結ばれていた——!

ラストのモブ(群衆)シーンが感動的だ。婚約者と母の死を契機に、マットへの愛を自ら再確認したジーンが、息せききって駆けつけた駅頭。送られる兵士と送る市民の人波から、愛するマットの顔を見つけた瞬間のジーンの歓喜。しかし、運命のノルマンディ上陸作戦に参加した全アメリカ兵のうち、11人に1人は二度と戻ってくることはなかった——。



United Artists ユナイト映画
A Transamerica Company

★キャスト★

マット……………リチャード・ギア
ジーン……………リサ・アイクホーン
ヘレン……………パネッサ・レッドグレイプ
ジョン……………ウィリアム・デベイン
ダニー……………チック・ベネラ

新春第2弾ロードショー!

※特別鑑賞券¥1200(当日一般¥1500 学生¥1300の処)発売中!

伊勢丹前シネタウン

新宿ビレッジ2 (351) 3129

平日	12:40	3:30	6:20
日・祝	10:10	12:40	3:30 6:20